

■ 令和6年度当初予算のポイント ■

令和6年2月19日(財政課)

宗像市における令和6年度宗像市一般会計当初予算是総額で480.3億円で過去最大規模。主に以下の3つの政策テーマを掲げ、定住都市むなかたの実現を目指す。

【1】防災対策（安全・安心なまちづくりの確保）

災害発生時の被害を最小限に抑え、市民生活と経済活動を維持できる強固なまちづくり

▼令和6年度の主な取り組み内容と予算額

【避難所設備の充実】	① 宗像市立の全ての小中学校体育館に空調を整備。R6年度中完了を目指す。災害時の避難所設備を強化。	26.3億円
【財源の確保】	② 新たな基金「宗像市安全安心まちづくり基金」を設置。災害等の市民生活の危機に幅広く対応する財源。	30.0億円

【2】食のまち（食のまち宗像の推進）

宗像の素晴らしい食を継承し、未来へつなぎ、まちのさらなる成長、発展へ

▼令和6年度の主な取り組み内容と予算額

【給食の地産地消】	① 学校給食における地場産物（米粉パン、野菜、魚）の利活用の推進。併せて給食費高騰補助も実施。	1.5億円
【市内の地産地消】	② 市内飲食店等における地場産物利用促進や商品開発補助等を実施。	0.1億円

【3】人への投資

宗像に住み、働き、地域の重要なインフラを担う人たちが、働きやすく、暮らしやすい環境を整える

▼令和6年度の主な取り組み内容と予算額

【人材の確保】	① 若い世代を主なターゲットとした奨学金返還支援や移住支援制度を開始。	0.2億円
【労働環境の改善】	② 保育・介護分野の人材確保支援に併せて、その定着化を図るための労働環境の整備等を強化。	0.9億円